

基本目標3 安全な環境ではぐくむ地域の子育て力を支援します。

核家族化の進行や、近隣とのつながりが薄まる中、安心して安全に暮らせる地域社会の実現に向け、子どもたちやその保護者などが交通事故や犯罪などに巻き込まれないよう、地域社会全体で積極的に活動を推進します。

基本施策1 地域で見守る安心・安全なまちづくり

①安全で安心して通行できる環境の整備

子どもを交通事故から守るために、安全に通行できる道路交通環境の整備に努めるとともに、江南市交通安全推進協議会をはじめ、警察、保育園、学校、関係団体、地域などと連携し、交通安全に向けた活動の推進に努めます。

②安全で安心して暮らせるまちづくりの推進

子どもが安全で安心して暮らせるよう、江南防犯協会連合会をはじめ少年補導委員、警察、PTA、地域との連携により、防犯活動の推進に努めます。また、不審者情報の配信や、下校時安全パトロール、子ども110番の家などの協力体制の維持に努め、地域が一体となった子どもセーフティネットの推進に努めます。

基本施策2 子どもと子育てにやさしいまちづくり

①人にやさしいまちの整備

妊産婦や乳幼児を連れた保護者など、だれもが快適に利用することができる、ユニバーサルデザインの施設整備を図ります。

具体的にはこんなことを行っていきます。

下校時安全パトロール

小学校児童の下校時の安全を確保するため、パトロールを実施します。

【平成20年度】全校に自主防犯組織の結成
→【平成26年度】継続

「子ども110番の家」など 緊急避難場所の設置促進

子どもが見知らぬ人から声をかけられたり危険を感じたときに助けを求められる場所として「子ども110番の家」を通学路上に設置し、子どもの安全に努めます。

【平成20年度】1,020か所設置
→【平成26年度】推進



地域安全パトロール隊 への助成

増加傾向にある犯罪の発生や少年の非行などを、ボランティアによる地域ぐるみの安全活動によって防ぎ、安心して安全に生活できる地域社会を実現するための活動に対して助成します。

【平成20年度】新規助成団体数6団体に
反射材付チョッキ、非常赤色灯の助成
団体総数62団体

→【平成26年度】継続

基本目標4 社会全体ではぐむ子育て力を支援します。

子どもたちや子育てをする家庭を社会全体で支えるために、働き方の見直しや男女共同参画社会の実現を推進します。また、企業における、労働時間の短縮や育児休業制度の早期導入、男性の積極的な子育てへの参加などを通じて、社会全体で子どもたちをはぐみ、支援する仕組みづくりを推進します。

基本施策1 仕事と家庭の両立支援

①企業への啓発活動の推進

子育てと仕事が両立できる環境の整備に向けて、企業に対して継続的に就業できる職場環境づくり、子育てに対する理解の促進などの啓発に努めます。

②子育て参加の推進

父親も子育ての楽しさや喜びが実感でき、育児におけるそれぞれの役割を認識するとともに、家族全体で協力して子育てする意識を広めていくための教室などの実施に努めます。

基本施策2 みんなで支える子育て支援制度の推進

①子育て費用の軽減

子育てにかかる費用が軽減できるよう、各種医療費助成や第三子保育料無料化の実施、育児用品のリサイクルなどの周知に努めます。

具体的にはこんなことを行っていきます。

父親参加の教室

父親が子育てに積極的に参加し、その楽しさ、喜びを見いだすことができるように、父親と子どもがふれあう教室を開催します。

【平成20年度】実施回数4回

→ **【平成26年度】継続**

第三子保育料無料化

18歳未満の児童が3人以上いる世帯で、第3子以降が3歳未満の場合に保育料を無料にし、当該世帯の経済的負担を軽減します。

【平成20年度】対象者112人

→ **【平成26年度】継続**

子ども医療費助成

子どもの福祉を増進するため、子ども医療の充実を図ります。

【平成20年度】

通院 7歳に達した日以降最初の3月31日まで

入院 15歳に達した日以降最初の3月31日まで

→ **【平成26年度】推進**



計画の進め方は？

多様化する市民ニーズにきめ細かく対応していくためには、公的な子育て支援サービスの充実のみならず、親自身が子育てについての責任を持つという基本的な認識のもと、市民や地域、子育て支援にかかわる団体、企業と協働していく必要があります。



家庭は子どもが初めて人とふれあう場であり、生まれ育つ基本的な場であることから、思いやりや自主性、責任感などはぐくむ家庭機能の充実を図ることが必要です。また、親自身も子育ての中で成長していけるよう、地域の人々や団体、行政が相互に助け合える人間関係の形成に努めることが必要です。

地域はそこに住むすべての人々が健全な生活を営んでいくための場であることから、隣近所との交流を深め、さらに地域の組織・団体が相互の連携を強め、共に支えあい、地域住民が子育てのための支援活動に積極的に取り組むことが必要です。



学校は子どもが成長する過程で、人とのかかわりの中で人格を形成する、極めて大きな役割を果たす場であることから、子どもが豊かな人間性や社会性をはぐくむことができるよう、家庭や地域との連携をより深めることが必要です。また、多様な体験を通じて「子どもが生きる力」、「子ども自身が育つ力」をはぐくむ教育の推進に努めることが必要です。

事業所等は各家庭の生活を支える重要な場であることから、核家族化や共働き世帯が増加する中で、子育てと仕事を中心とした家庭生活との調和を確保するため、就業に関する環境や条件の整備、制度の検討などを積極的に推進し、子育てにやさしい環境づくりに向けた活動を展開することが必要です。



行政は、市民の求めるニーズを把握し、それに基づき事業を取り組んでいくものであることから、十分な情報収集や情報発信を行うとともに、整合性をもって取り組みが進められるよう各担当課が連携を図り、地域の実情に応じて効果的な施策の推進を図る必要があります。

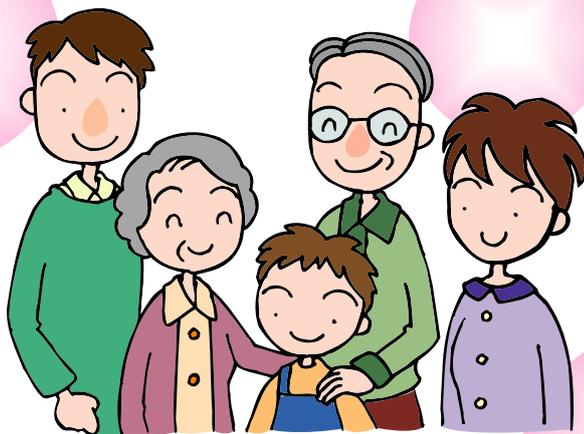
どこに連絡すればいいの？

本計画における、各種サービスなどの不明な点は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ内容	担当課	連絡先	
保育サービスに関すること	子育て支援課	54-1111	
学童保育・児童館に関すること	交通児童遊園	54-1732	
母子保健に関すること	健康づくり課	56-4111	
学校教育に関すること	教育課	54-1111	
社会教育、公民館事業に関すること	生涯学習課		
公園に関すること	まちづくり課		
交通安全、防犯に関すること	防災安全課		
勤労者の福祉に関すること	産業振興課		
児童虐待、母子家庭等に関すること	子育て支援課		
障害児福祉に関すること	福祉課・子育て支援課		
子育て・育児支援、相談	子育て支援課		54-1111
	子育て支援センター		56-6337
	交通児童遊園		54-1732
	健康づくり課	56-4111	
家庭児童相談	子育て支援課（家庭児童相談室）	0120-542133	
少年相談	生涯学習課（少年センター）	55-2133	
不登校相談	学校教育課（適応指導教室）	51-4533	
計画の作成、推進に関すること	子育て支援課	54-1111	

計画書の詳しい内容については、江南市のホームページでもご覧いただけます。

江南市ホームページ <http://www.city.konan.lg.jp/>



江南市次世代育成支援行動計画
後期計画 【概要版】

平成22年3月

発行 江南市

編集 健康福祉部 子育て支援課

〒483-8701 愛知県江南市赤童子町大堀90

電話 0587-54-1111

